

昭和館所蔵の戦没者遺族関連図書目録

昭和館図書情報部

■ 解 説 ■

本誌の主題に基づき、昭和館図書室所蔵の戦没者遺族関連図書目録を作成した。

主要キーワードとして「遺族」「遺児」「援護」を中心に、書名、著者名及び目次情報より関連する文献を選定した。資料の収録範囲は、遺族会のみならず、各都道府県援護関連機関、戦友会をはじめ、個人の著作や団体の記録等多岐にわたっている。

資料の内容としては、手記が大半を占め、遺族会の出版物についてはその沿革についての記載も多くみられた。

この図書目録は、主題のもとに書名順でまとめているが、資料には次のような傾向がある。

1 遺族会関連刊行物

対象資料の25%をしめる遺族会関連の刊行物の状況は、昭和35年以降、日本遺族会発行の『感想文集』『日本遺族会十五年史』『いしずえ』をはじめとして、各都道府県遺族会の年史を含め手記が次々に刊行され、平成になってから特に戦後50年前後がピークとなっている。

当図書室では、この「戦後50年」を機として刊行された平成7、8年の資料を多く所蔵し、それは昭和館の設立準備時に寄贈の依頼を行った時期とおおむね合致している。以後、関連資料は、調査を行って継続的に受入れている状況である。

2 年代別にみた資料の特徴

昭和10年代には、『軍國の母の姿』（軍事保護院、国民精神総動員中央連盟発行）に銃後の母達の記録があり、当時の日本婦人の姿が投影されている。また、軍人追悼録の中に一部として手記を見ることができる。

終戦後、昭和20年代に出版された資料は少ないが、後半には『いとし子と耐えてゆかむ』（植村環編）、『この果てに君ある如く』（窪田空穂ほか選）がある。

昭和30年代においては、主婦達の戦争体験記を書く呼びかけを発端とした生活記録文集『ひき裂かれて－母の戦争体験－』（鶴見和子、牧瀬菊枝編）や母と子の生活記録『ゆうゆうにこちゃん－母とともに小学六年間』（篠原茂信著）の出版、また、慰霊巡拝、遺骨収集を機に、遺族が思い出を綴った記録等が遺族会の活動として出始めている。特に、昭和40、50年代は、各都道府県援護担当、遺族会、戦友会が慰霊施設（慰霊碑、慰霊堂）を建立したり、慰霊巡拝等の記録が刊行されるとともに、『青森空襲の記録』、『福岡大空襲』などの空襲の記録や『茨城県終戦処理史』にみられる終戦処理関連の記録等が相次ぎ、出版が活発になっている。そういった報告記録資料の一部としての手記の存在は大きい。昭和50年代以降は、報道機関、新聞社を中心に『私の戦後史』（沖縄タイムス社編）、『手記・私の戦後五十年』（秋田放送編）等、遺族のド

キュメンタリー作品をまとめたり、個人の著作（自費出版の形）もでてきている。また、『この悲しみをくり返さない』（立川市文芸同好会編）のように同好会、市民グループ活動での著作も目立つようになり、各都道府県の援護担当部署による手記集も刊行されている。

平成になってからは、後世代に伝えるべく子供向けの戦争体験記録集『「戦争と平和」少年少女の記録』（秋山正美編）、『語りつごうアジア・太平洋戦争』（和歌森太郎編）などが出版され、同時に、『子どもの作文で綴る戦後50年』（日本作文の会編）のような、その当時の子供の記録（日記、作文他）の刊行が始まる。平成7年以後は、戦後50年という節目に各地の遺族会も「平和」をテーマにした記念誌を発行している。平成12年以降、新世紀を迎え、あらゆる方面で昭和という時代の回想、総轄的な内容の出版物が刊行されるとともに、個人レベルでは戦争体験を自分史として残すブームに伴い、これらの図書の収集は、現在も引き続き順調に進んでいる。

なお、今回のリストは、紀要のテーマに沿った単行本のみを対象としているために、当館蔵書の一部を紹介するに止まっている。この他に、多数の雑誌記事や一般図書の中に紹介された遺族関係記事がある。これらは当館の検索システムにより閲覧ができるようにシステム化されているので、利用いただければ幸いである。

■ 凡 例 ■

I 収録範囲

この目録は、当図書室が平成14年3月31日までに整備した蔵書を対象にした目録である。ただし、次の資料については今回は収録していない。

1. 平成13年6月以降受入の寄贈及び購入図書で未装備のもの。
2. 内容が、人名録、団体の名簿等のみなもの。

II 配 列

書名の五十音順とした。

III 記載事項

- ①書名
- ②著者名（編、選者等含む）
- ③出版者（著者名と同一の場合は省略）
- ④出版年（西暦）
- ⑤備考（手記、沿革等に関する内容のものを記載した）

（例1）①いしずえ ②日本遺族会 ④1963 ⑤手記

（例2）①いとし子と耐えてゆかむ ②植村 環 ③主婦之友社 ④1952 ⑤手記

IV 表 記

表記は、蔵書データによるものとした。

表 昭和館所蔵の戦没者遺族関連図書目録

	書名	著者名	出版者	出版年	備考
1	噫呼お父さん	静岡市遺族会			手記/沿革
2	青森空襲の記録	青森市		1972	手記
3	証し	斉藤 秀夫	神奈川県福祉部生活援護課	1995	図録
4	あしたへ	徳島県遺族会		2001	手記/沿革
5	あなた精一杯やってきましたよ	神奈川県	神奈川県民生部援護課	1982	手記
6	あなた精一杯やってきましたよ 続	神奈川県	神奈川県民生部援護課	1982	手記
7	天草戦没者名鑑 別冊-さくら花	天草遺族連合会		1998	手記
8	天草の灘	天草遺族連合会		1995	手記/沿革
9	歩みきし道	吉田 芳男		1986	手記
10	在りし日の健人	志水 健人	志水 達夫	1943	手記
11	「生きててよかった」	八島 信雄		1993	手記/沿革
12	生きててよかった	八島 信雄		1994	手記
13	生きる	戦時下の庶民史刊行会		1982	手記
14	遺勲録 第59期級会	町尾 道雄	海軍兵学校第59期級会	1940	手記
15	いしずえ	金沢市遺族連合会いしずえ編集委員会	金沢市遺族連合会	1995	手記/沿革
16	いしずえ	日本遺族会	日本遺族会事務局	1963	手記
17	いしずえ	熊本県		1996	図録
18	遺族会五十年の歩み	宮城県連合遺族会		1999	手記/沿革
19	遺族会のあゆみ	猿払村戦没者遺族会	水野 正雄		手記/沿革
20	遺族と戦争回顧	入間市遺族会		1988	手記/沿革
21	いそとせ	福島県遺族会		1996	手記
22	いそとせの道	奈良県遺族会		1996	手記
23	“痛み”	八島 信雄	遥かな日のつどい	1996	手記
24	一回だけの便り	八島 信雄		1991	手記
25	いとし子と耐えてゆかむ	植村 環	主婦之友社	1952	手記
26	命をすてて	東部ニューギニア慰霊巡拝団			手記
27	茨城県終戦処理史	茨城県		1972	沿革
28	今、何を語らん	日本青年遺骨収集団		1986	沿革
29	慰霊の旅	岩手県	岩手県生活福祉部国保援護課	1995	
30	因伯の礎	鳥取県遺族会		1995	沿革
31	内灘町戦没者記録誌	内灘町社会福祉協議会		1993	手記/沿革
32	うしろの正面だあれ	海老名 香葉子	金の星社	1985	手記
33	撃ちぬかれた本	戦時下の小田原地方を記録する会	夢工房	1995	手記
34	ウラルの彼方道遠くエラブガ墓参記録	第五十八期世エラブガ会		1973	手記/沿革
35	永遠の誓い	東京都葛飾区	葛飾区総務部総務課	1995	手記
36	英魂安らかに	大和田 禮次郎	茨城新聞	1977	沿革
37	英霊とともに	福岡県遺族連合会五十年誌編集委員会	福岡県遺族連合会	1995	沿革
38	英霊に捧ぐ	角田市遺族会		1985	手記/沿革
39	英霊の声	中井 靖教	奈良県遺族会	1982	手記/沿革
40	英霊の言乃葉 1	靖国神社	靖国神社社務所	1995	手記
41	英霊の御前に	野田 道夫	古楓堂堀川印刷所(印刷)	1979	手記
42	援護50年史	厚生省社会援護局	ぎょうせい	1997	沿革
43	援護のあゆみ	琉球政府社会局		1958	沿革
44	援護の歩み	岡山県		1996	手記/沿革
45	援護の歩み(戦後50周年記念)	長崎県		1996	沿革
46	援護の歩み 続(戦後40周年記念)	長崎県		1986	沿革
47	援護と慰霊のあゆみ	東京都福祉局	東京都福祉局生活福祉部援護福祉課	1995	手記
48	黄土の群像	興晋会		1983	手記/沿革
49	大分県遺族会年表	大分県遺族会連合会		1982	沿革
50	大坪住嗣書簡集	大坪 得二		1982	手記
51	大山勇夫の日記	大山 勇夫	大山日記刊行委員会	1983	手記
52	お母さんありがとう	守山市遺族会	守山市遺族会青壮年部	1995	手記
53	沖繩戦・母の祈り	創価学会青年部反戦出版委員会	第三文明社	1977	手記
54	おとうさん…	滋賀県遺族会青年部	文芸春秋社	1967	手記
55	思いあらたに	埼玉県遺族連合会		1995	手記/沿革
56	思いそして足あと	上水内郡小川村遺族会		1993	手記
57	思い出	七起会	七起会文集刊行委員会	1988	手記
58	想いで抄	小笠原 フサ子		1996	手記
59	想い出の記録	伊藤 治義		1978	手記
60	想い出のつゝり	油井遺族会		1996	手記
61	想いで華	森永 玉代		1987	手記
62	思い遥か還らぬ人を	沖繩県遺族連合会	沖繩県遺族連合会婦人部	1982	手記/沿革
63	おもかげ	名張市赤目町遺族会		1982	沿革
64	女たちの八月(新聞切抜集)	青森県遺族連合会		1983	手記
65	女たちの八月十五日	小学館		1995	手記
66	母さんが中学生だったときに	松操高等女学校八、九回卒業生	エフエー出版	1994	手記

	書名	著者名	出版者	出版年	備考
67	海軍中尉蔵元善兼	蔵元 政雄		1977	手記
68	海軍中佐近藤道雄のこと	近藤 智恵子	近藤鉄雄事務所	1972	手記
69	海軍中佐室井捨治	室井 捨治	室井 寿子	1973	手記
70	語りつごうアジア・太平洋戦争 6	和歌森 太郎	岩崎書店	1995	手記
71	語りつごうアジア・太平洋戦争 7	和歌森 太郎	岩崎書店	1995	手記
72	語り継ごう平和の尊さ	東京都渋谷区教育委員会		1996	手記
73	神奈川県遺族会二十五年史	神奈川県遺族会		1975	沿革
74	かながわのいしぶみ	神奈川県遺族会		1995	
75	感想文集	日本遺族会		1960	手記
76	岸壁の母	端野 いせ	新人物往来社	1976	手記
77	キアングンの青空	島村 欣一		1967	手記
78	記憶の湖 第一巻	滋賀県		1998	手記
79	記憶の湖 第二巻	滋賀県		1998	手記
80	記憶の湖 第三巻	滋賀県		1998	手記
81	記憶の湖 第四巻	滋賀県		1999	手記
82	記憶の湖 第五巻	滋賀県		1999	手記
83	きけわだつみのこえ	日本戦没学生手記編集委員会	東大協同組合出版部	1949	手記
84	記念誌	西原町遺族会		1995	手記／沿革
85	記念大会記録誌	能義郡遺族会婦人部		1992	沿革
86	共生と平和の世紀をめざして	兵庫県	兵庫県福祉部援護福祉課	1996	手記／沿革
87	草の根の語りべたち	愛知県	愛知県民生部障害援護課	1996	手記
88	句集 胡蝶蘭	梶井 壽子		1977	手記
89	久志湾は深し	馬来丸戦没者慰霊奉賛会		1995	手記
90	苦闘八年	愛媛県遺族会		1996	沿革
91	国のいしずえ	掛川市遺族会		1999	手記／沿革
92	雲ながるる果てに	白鷗遺族会	河出書房新社	1967	手記
93	勲光	八日市市尻無町自治会		1996	手記
94	軍國の母の姿 第2輯	瀬尾 芳夫	国民精神総動員中央連盟	1939	手記
95	軍國の母の姿 第3輯	小松 東三郎	国民精神総動員本部	1940	手記
96	軍國の母の姿 第4輯	入澤 文明	大政翼賛会宣伝部	1941	手記
97	群馬県戦後50周年記念文集	群馬県		1996	手記
98	群馬県復員援護史	群馬県		1974	沿革
99	校庭は墓場になった	退職婦人教職員全国連絡協議会	ドメス出版	1983	手記
100	声なき声を語り継ぐ	産業経済新聞社	新潮社	1996	手記
101	心に秘めていた戦争の話	調布市戦時記録保存会	偕成社	1995	手記
102	心の巡拝	海野原 篤	茨城新聞	1982	手記
103	五十年誌	山口県遺族連盟		1997	沿革
104	五十年誌 別冊	山口県遺族連盟		1997	沿革
105	五十年の歩み	大阪府遺族連合会		1995	手記／沿革
106	五十年の歩み	茨城県遺族連合会		1998	手記／沿革
107	五十年目の真実	鹿兒島県老人クラブ連合会		1996	手記
108	五十回忌を終えて	敦賀戦災遺族会		1995	手記／沿革
109	子どもの作文で綴る戦後50年 1	日本作分の会	大月書店	1995	手記
110	子どもの作文で綴る戦後50年 11	日本作分の会	大月書店	1995	手記
111	子どもの作文で綴る戦後50年 12	日本作分の会	大月書店	1995	手記
112	この悲しみをくり返さない 第1巻	立川市文芸同好会	けやき出版	1982	手記
113	この悲しみをくり返さない 第2巻	立川市文芸同好会	けやき出版	1982	手記
114	この悲しみをくり返さない 第3巻	立川市文芸同好会	けやき出版	1982	手記
115	この声を永遠に	日本遺族会		1997	手記
116	この声を永遠に 続	日本遺族会		1999	手記
117	この果てに君ある如く	窪田 空穂	中央公論社	1950	手記
118	小林亮一の追憶	小林 亮	雄建社(印刷)	1967	手記
119	斉藤行雄大尉の生涯	斉藤 保雄		1984	手記
120	サイパン島慰霊行(第3回)	野重九会		1978	手記
121	サクラに結ばれて	日本サクラ会		1968	手記
122	さつきの思い出	西川 正治郎	宮崎 利子	1939	手記
123	潮風は胸に	海洋文化連盟	鉾門発行所	1952	手記
124	滋賀県遺族会のあゆみ	滋賀県遺族会		1995	手記／沿革
125	士交会の仲間たち	士交会	士交会の本刊行委員会	1989	手記
126	自叙伝わが家の昭和誌	大西 源市		1987	手記
127	偲草	安延 多計夫	安延 恒	1988	手記
128	シベリア慰霊訪問記 平成4年度	全国強制抑留者協会		1992	手記
129	シベリア抑留者と遺族はいま	亀井 励	かがわ出版	1992	手記
130	新編私の昭和史 1	東京12チャンネル社会教養部	学芸書林	1974	手記
131	市民がつづる戦争体験記	柏市		1993	手記
132	灼熱の砂白く	群馬県遺族の会		1989	手記
133	平和のモニュメント	藤田 観竜	新日本出版社	1995	
134	写真で見る30年の歩み	沖縄県遺族連合会	沖縄県遺族連合会青壮年部	1991	沿革

昭和館所蔵の戦没者遺族関連図書目録

	書名	著者名	出版者	出版年	備考
135	終戦40周年記念遺族会誌	水府村戦没者遺族連合会			
136	終戦50周年記念誌	平内町遺族連合会		1995	手記／沿革
137	終戦第一期卒業生の綴方	先崎 武		1996	手記
138	手記・私の戦後五十年	秋田放送	ABS秋田放送ラジオ局	1996	手記
139	拾周年記念誌	武田会		1988	手記
140	殉国の礎	大分県遺族会連合会		1989	手記／沿革
141	殉國の父を慕ひて	靖友会史	岩手県遺族連合会	1999	沿革
142	傷痍軍人及軍人遺族の為に	海軍省人事局		1947	
143	昭和二十年夏の日記	河邑 厚徳	博文館新社	1985	手記
144	昭和の戦争記録	東京都目黒区総務部総務課		1991	手記
145	昭和の戦争と少年少女の日記	三島 佑一	東方出版	1995	手記
146	女性たちの戦後	堀井 宣明	秋田魁新報社	1993	手記
147	空の軍神白相少佐誉の荒鷲	佐原 勇吉	大日本護国青年会出版部	1938	手記
148	白浜大佐追悼記	松元 秀志	郁文社	1943	手記
149	神国日本は敗けました	日経大阪PR		1995	手記
150	青年部20年のあゆみ	新潟県連合遺族会	新潟県連合遺族会青年部	1981	手記／沿革
151	西部ニューギニア戦跡巡拝慰霊	939部隊戦友会		1985	手記
152	靖友会創立25年のあゆみ	岩手県遺族連合会靖友会		1986	沿革
153	戦火を逃れて 新潟・山形へ	東京都江東区教育委員会		1995	手記
154	戦後50年今、伝えたいこと	栃木県高齢者総合センター		1996	手記
155	戦後50年学童疎開の子どもたち 第2巻	嘉藤 長二郎	汐文社	1995	手記
156	戦後50年記念体験集	佐賀県	佐賀県総務部総務学事課	1995	手記
157	戦後50年平和への願い	東京都新宿区		1996	手記
158	戦後の庶民生活	東京都目黒区総務部総務課	東京都目黒区	1995	手記
159	戦災・空襲体験証言集 第1集	江戸川区犠牲者追悼世代を結ぶ平和の像を作る会		1991	手記
160	戦災・空襲体験証言集 第2集	江戸川区犠牲者追悼世代を結ぶ平和の像を作る会		1997	手記
161	戦災孤児の記録	島田 正蔵	文明社出版部	1948	手記
162	戦災孤児の記録	田宮 虎彦	太平出版社	1971	手記
163	戦史に残る高射砲隊の奮戦墓参紀行文	川鍋 重寿			手記
164	戦跡を訪ねて 第4巻	南太平洋友好協会		1971	手記
165	戦跡を巡って	日本遺族会			手記
166	戦争 3	読売新聞社大阪本社社会部	読売新聞社	1976	手記
167	戦争 7	読売新聞社大阪本社社会部	読売新聞社	1979	手記
168	戦争 12	読売新聞社大阪本社社会部	読売新聞社	1981	手記
169	戦争体験手記集 第3集	高槻戦争体験を語り継ぐ会		1994	手記
170	戦争中の暮らしの記録	暮らしの手帖社		1980	手記
171	「戦争と平和」少女少女の記録 7	秋山 正美	日本図書センター	1993	手記
172	「戦争と平和」少女少女の記録 8	秋山 正美	日本図書センター	1993	手記
173	「戦争と平和」少女少女の記録 9	秋山 正美	日本図書センター	1993	手記
174	「戦争と平和」少女少女の記録 10	秋山 正美	日本図書センター	1993	手記
175	戦争にくい	八島 信雄	遙かな日のつどい	1995	手記
176	戦争の憶い出文集	南郷町遺族会		1997	手記
177	戦争はかなしい	八島 信雄		1992	手記
178	戦争を語りつたえるために	平和遺族会全国連絡会	梨の木舎	1993	手記
179	戦中・戦後の記録	鹿児島県始良郡蒲生町			手記
180	戦中・戦後の体験記集	昭和館図書係		2001	手記
181	戦地より故郷へ	小柳 羊八	小柳 清	1960	手記
182	戦没教師の手紙	米田 利昭	勁草書房	1992	手記
183	戦没者遺児の青春	戦没者遺児の青春編集委員会	滋賀県遺族会青壮年部	1985	手記／沿革
184	戦没者遺族の五十年	富永 恭子		1995	手記
185	戦没者勲功録	蕨崎市円野町遺族会		1990	手記
186	戦没者を追憶して	馬上遺族会		1995	手記
187	創立五十周年青森県遺族連合会記念式典(平成9年11月)	青森県遺族連合会		1997	沿革
188	ソロモンに行く	熊本日日新聞社	熊本県ブーゲンビル島遺骨収集実行委員会	1966	手記
189	大戦と金子の人々	記念誌大戦と金子の人々刊行会		1986	手記／沿革
190	橙色の空	全鉦主婦協議会		1959	手記
191	大東亜戦争戦没岩本龍平追憶之記	岩本 治郎		1983	手記
192	太平洋の礎	福井県海友会		1980	手記
193	太平洋戦争戦後の絵日記	青木 正美	東京堂出版	1995	手記
194	太平洋の波永遠に静かなれ	大鳥親交会ウェーキ島戦没者慰霊団	大鳥親交会	1969	手記
195	高浜遺族会終戦五十周年記念誌	野母崎町高浜遺族会		1995	沿革
196	竹内海軍主計大尉	竹内 角左衛門		1941	手記
197	手向草	岡村 岑三郎		1956	手記
198	クラウ・マキン両島に於ける第三十三回忌法要に参列して	柴崎 晃		1976	手記
199	父の雄叫び	寺田 貢		1988	手記
200	父の戦跡を訪ねて	滋賀県遺族会	滋賀県遺族会青年部	1965	手記
201	父は沖繩で死んだ	大田 英雄	高文研	1989	手記
202	父星	園原てる代 ほか		1998	手記

	書名	著者名	出版者	出版年	備考
203	父よ・母よ・子よ	富士市遺族会		1995	手記/沿革
204	父を偲んで そして母を	石澤 晃		1994	手記
205	鎮魂	記念誌編集委員会	伊方町遺族会	1998	手記/沿革
206	鎮魂	全国虎頭会		1991	沿革
207	鎮魂	河合 嘉一	河合 嘉美	1998	手記
208	鎮魂五十年	中井町遺族会		1995	手記
209	鎮魂の譜	岩手県遺族連合会		1996	手記/沿革
210	鎮魂譜	坪田 知義		1995	手記
211	追憶	石井 金作		1997	手記/沿革
212	追憶	追憶編集委員会	西宮市遺族会他六団体	1993	手記
213	追憶	鈴木 正勝		1955	手記
214	追憶の誌	伊藤 肇		1995	手記
215	テルタの記	暮しの手帖社		1995	手記
216	東京都忠魂碑等建立調査集	靖国神社	靖国神社社務所	1995	
217	東京之塔	東京都南方地域戦没者慰霊碑建設委員会		1972	手記
218	慟哭の砂	加藤 亮一	十字星社	1957	手記
219	遠き紺碧の空に	群馬県遺族の会		1992	手記
220	遠く思い出は涙流れて	伝田 恭昭	近代文芸社	1995	手記
221	富山県終戦処理史	富山県厚生部社会福祉課	富山県	1975	沿革
222	永遠の折り	群馬県遺族の会		1997	沿革
223	夏の暦	八島 信雄	遙かな日のつと	1997	手記
224	南海の空に果てるとも	奥山 正市	奥山 正造	1979	手記
225	南溟七日招魂の旅	丹羽 欽治		1969	手記
226	南冥の島	山本 文彦		1973	手記
227	南冥の慕情	梶井 壽子		1977	手記
228	新潟県連合遺族会のあゆみ	吉田 芳男	新潟県連合遺族会	1994	沿革
229	21世紀への伝言	三重県戦後50年体験文集発行委員会		1996	手記
230	日本遺族会十五年史	日本遺族会		1962	沿革
231	日本遺族通信 第2巻(昭和51年2月~平成2年3月)	日本遺族会		1990	沿革
232	ニューギニア・ラバウル慰霊巡拝記	熊本県東部ニューギニアラバウル慰霊巡拝団		1995	手記
233	沼尾寿一書簡	沼尾 寿一	中央公論事業出版	1977	手記
234	念力徹岩	富山県遺族会		1986	手記/沿革
235	念力徹岩 続	富山県遺族会		1997	手記/沿革
236	遺された子等	日田市遺族会	日田市遺族会青壮年部	1984	手記
237	遺された妻	上坂 冬子	中央公論社	1983	手記
238	バゴダに祈る	徳島県ビルマ会		1961	手記
239	八王子の空襲と戦災の記録 市民の記録編	八王子市郷土資料館	八王子市教育委員会	1985	手記
240	8月15日の子どもたち	あの日を記録する会	晶文社	1987	手記
241	母さだよの手記	市河 さだよ	市河 康人	1990	手記
242	母の大罪	河崎 義佑	エイジ出版	1981	手記
243	母への花束	福島県遺族会青壮年部		1989	手記
244	遙かな日	八島 信雄		1989	手記
245	遙かなみちのり	鈴木 ちゆん		1993	手記
246	遥かなり	加賀市遺族会		1996	沿革
247	遥かなりレイテの山々	田村区隊長レイテ島慰霊参拝記念誌刊行会		1990	手記
248	遥かなる足あと	山形県遺族会		1988	手記
249	遥かなる旅路	柏崎市連合遺族会婦人部		1997	手記
250	遥かなる道のり	飯田 嶺子	中島印刷所(印刷)	1982	手記
251	バレテ峠追悼碑建立記念誌	バレテ峠追悼碑改修委員会	バレテ会	1985	手記
252	半分のさつまいも	海老名 香葉子	くもん出版	1997	手記
253	引揚げと援護三十年の歩み	厚生省援護局	厚生省	1977	沿革
254	ひき裂かれて	鶴見 和子	筑摩書房	1959	手記
255	ひたすらに生きて 鎮魂の祈りとともに	岸和田市遺族会		2001	手記/沿革
256	比島戦跡巡拝の記	小田 三一		1981	手記
257	ビルマの旅	松風 一雄	南嶺社	1980	手記
258	フィリピン親善訪問記	青木 岩夫		1995	手記
259	風雪50年今思い出すまゝに	旭川市連合遺族会		1995	手記/沿革
260	福井空襲史	福井空襲史刊行会		1978	手記
261	福井県遺族連合会四十年のあゆみ	福井県遺族連合会四十年のあゆみ編集委員会	福井県遺族連合会	1988	手記/沿革
262	福岡大空襲	西日本新聞社		1974	手記
263	福島の空の下で	東京都荒川区	荒川区教育委員会	1994	手記
264	藤津郡遺族会の歩みと戦争体験記	藤津郡連合遺族会		1998	手記/沿革
265	不戦の誓い	栄村戦争体験記編集委員会	栄村公民館	1995	手記
266	「父母の時」への挽歌	川波 英一	日本図書刊行会	1999	手記
267	ふりむいて	大村市遺族会		1995	手記/沿革
268	分隊監事須藤三治郎大尉の思い出	金森 正		1987	手記
269	兵士たちの遺書(新聞切抜集)	青森県遺族連合会		1981	手記
270	平和祈念碑建立記念誌	福地村遺族会		1995	沿革

昭和館所蔵の戦没者遺族関連図書目録

	書名	著者名	出版者	出版年	備考
271	平和祈念文集	滋賀県	滋賀県健康福祉部社会福祉課	1995	手記
272	平和の礎	田平町遺族会		1997	手記/沿革
273	平和の礎	玉里地区靖友会	玉里地区遺族会	1978	手記
274	平和の礎	豊岡市遺族会		1996	沿革
275	平和の塔建立記念誌	大田 昭男	水海道市平和の塔建設委員会	1984	
276	平和の碑	龍郷町遺族会		1997	手記/沿革
277	平和への礎	亀岡市遺族会		1997	手記/沿革
278	平和への祈りをこめて	神奈川県遺族会		1983	手記
279	平和への祈りを次代へ	東京都中野区		1993	手記
280	平和への証言	東京都老人クラブ連合会		1996	手記
281	平和への証言	沖縄県	沖縄県生活福祉部援護課	1983	手記
282	平和への胎動	日本青年遺骨収集団		1976	手記
283	平和への誓い	静霊奉賛会		1996	沿革
284	平和への手紙	平和を願い戦争に反対する戦没者遺族の会	新日本出版社	1990	手記
285	平和への願いを込めて	東京都港区	港区企画部文化・国際交流担当	1991	手記
286	平和へ乃道のり	御殿場市遺族会	御殿場市遺族会青壮年部	1995	手記
287	平和への遺言	北朝鮮地域同胞援護会		1995	手記
288	別冊歴史読本特別増刊 女性たちの太平洋戦争		新人物往来社	1994	手記
289	北満の夏雲	片山 重男		1984	手記
290	ぼくら墨ぬり少国民	和田 多七郎	太平出版社	1974	手記
291	牧野四郎追憶遺稿録	牧野 四郎	安倍 孝一	1964	手記
292	孫たちへの証言 第7集	福山 琢磨	新風書房	1994	手記
293	孫たちへの証言 第9集	福山 琢磨	新風書房	1996	手記
294	孫たちへの証言 第10集	福山 琢磨	新風書房	1997	手記
295	孫たちへの証言 第11集	福山 琢磨	新風書房	1998	手記
296	孫たちへの証言 第13集	福山 琢磨	新風書房	2000	手記
297	真赤な空は忘れられない	東京都北区		1988	手記
298	真夏の戦争記念館戦争展全記録 第4回・第5回	読売新聞社		1981	図録
299	真夏の戦争記念館戦争展全記録 第8回	読売新聞社		1984	図録
300	三重の塔記念誌	三重県戦没者沖縄慰霊塔建立委員会事務局		1965	図録
301	御たまと共に	静岡県吉田町遺族会		1995	手記
302	みたまの記録	亀岡市遺族会		1974	沿革
303	みたまを偲ぶ	湧別町遺族会			手記/沿革
304	みちのくの塔	東奥日報社		1965	手記/沿革
305	水戸空襲戦災誌	水戸空襲戦災記録の会	水戸市	1981	手記
306	宮崎の慰霊碑	宮崎県遺族連合会		2000	
307	未来へ羽ばたく人びとに	北海道連合遺族会		1986	手記
308	「無言館」ものがたり	窪島 誠一郎	講談社	1998	手記
309	メレヨン島に架ける橋	全国メレヨン会		1989	手記
310	焼け跡の子どもたち	戦争孤児を記録する会	クリエイティブ21	1997	手記
311	靖国の父をたずねて	宮崎県援護課		1972	手記
312	靖国の父を訪ねて 昭和32年度	茨城県	茨城県民生労働部世話課	1958	手記
313	靖国の父を訪ねて 昭和33年度	茨城県	茨城県民生労働部世話課	1959	手記
314	靖国の父を訪ねて 昭和34年度	茨城県	茨城県民生労働部世話課	1960	手記
315	柳本柳作	柳本柳作顕彰会		1967	手記
316	山形県遺族会五十年史	山形県遺族会		1995	手記/沿革
317	勇士はここに眠れるか	全ビルマ戦友団体連絡協議会		1980	手記
318	ゆうゆうにこちゃん	篠原 茂信	パトリア書店	1959	手記
319	四十五周年のあゆみ	安来市遺族会	安来市遺族会婦人部	1993	沿革
320	四十年史	秋田県遺族連合会		1994	手記/沿革
321	四十年振り英霊眠る虎頭を訪ねて	全国虎頭会	全国虎頭会事務局	1985	手記
322	わが子に伝えたい昭和の体験記録 上	相賀 徹夫	小学館	1989	手記
323	わが子に伝えたい昭和の体験記録 下	相賀 徹夫	小学館	1989	手記
324	若者のあすへの希い	小淵 弘	松井 辰江	1975	手記
325	忘れてはならない	多摩市遺族会		1998	手記
326	わたくしのよびかけ 第6集	川田 要三		1978	手記
327	私たちの戦後五十年	埼玉県戦後50年記念誌編集委員会		1996	手記
328	私たちの戦後史	北海道新聞社		1995	手記
329	私の昭和	八島 信雄		1990	手記
330	私の昭和史	週刊文春編集部	文芸春秋社	1989	手記
331	私の戦後史 第1集	沖縄タイムス社		1980	手記
332	私の戦後史 第2集	沖縄タイムス社		1980	手記
333	私の戦後史 第3集	沖縄タイムス社		1980	手記
334	私の戦後史 第7集	沖縄タイムス社		1983	手記
335	わたしの戦争体験	福岡県	福岡県総務部県政情報課	1996	手記
336	私の戦争体験記	北日本新聞社	富山県戦後50周年記念事業実行委員会	1995	手記
337	我ひとりを超えて	日本青年遺骨収集団		1979	沿革
338	吾、身は幼児となりて母を慕い	桜井 良子	同朋舎	1999	手記